

## 内部被ばく測定用の機器

全身立位型  
ホールボディ  
カウンタ全身臥位型  
ホールボディ  
カウンタ全身いす型  
ホールボディ  
カウンタ

甲状腺モニタ


 検出器

体内の放射能を直接測定するためには、全身から出てくる $\gamma$ （ガンマ）線を測定するホールボディカウンタという機器を使います。ホールボディカウンタには、立って測る、寝て測る、座って測るタイプがあります。

放射性セシウムは、体のいたるところに分布しますので、体内量の計測にはホールボディカウンタが使われます。一方、放射性ヨウ素による内部被ばくが疑われる場合には、甲状腺モニタが用いられます。これは、ヨウ素は甲状腺に蓄積するため、首の甲状腺のある部分に放射線検出器をあてて、そこから出てくる $\gamma$ 線を測るものです。

本資料への収録日：2013年3月31日

改訂日：2015年3月31日